東京都健康推進プラン21（第二次）中間評価の方向性とスケジュール（案）

課　題

前回の中間評価部会における指標評価の結果、プランは全体として前進していると考えられるが、以下のような課題が挙げられる。

◆働く世代を中心に、生活習慣病予防全般について、大きな意識変容、行動変容が見られない

◆高齢化の進行や介護予防の観点から、ロコモ・フレイル対策が重要

◆健康づくりの推進主体である区市町村等関係機関の取組把握と効果的な支援が必要

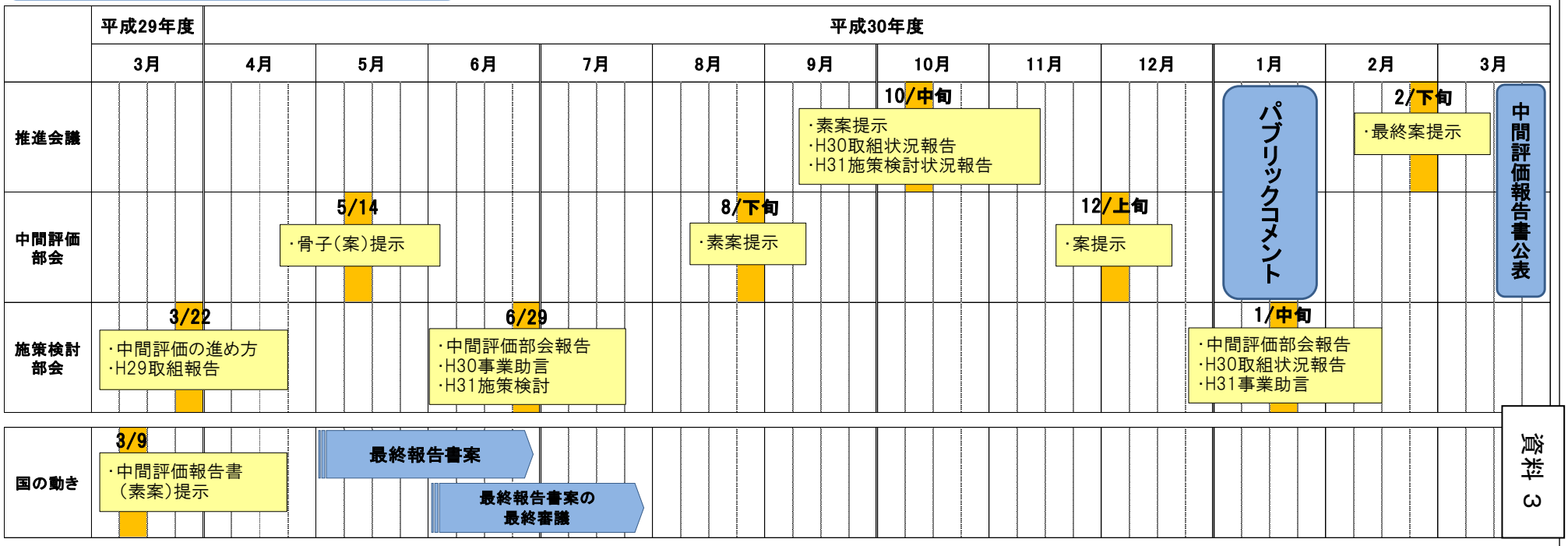
取組の方向性（案）

従前の重点分野「がん」「糖尿病・メタボ」「こころの健康」に加え、指標評価等を踏まえた取組を強化

① ライフステージに応じた施策の展開
② ターゲット（対象）を絞った施策の展開
③ 健康づくり関係機関への支援の充実

【 例 】
・女性 × 飲酒・栄養
・働く世代 × 休養・睡眠・運動
・高齢世代 × 栄養・地域のつながり
・地域関係機関の好取組事例の集約・横展開　など

スケジュール（予定）



資料３